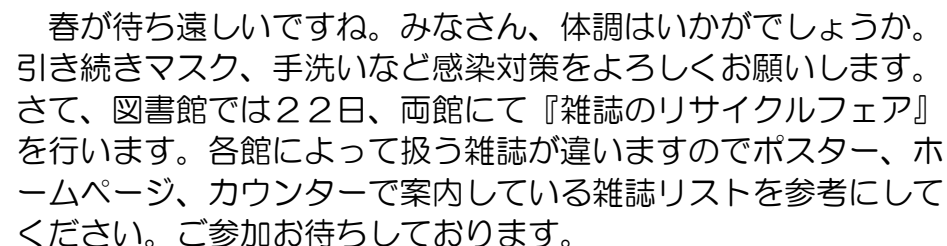


「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

分館 058-328-7070



<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

日	月	火	水	木	金	土
<図書館事業◆整理券配布開始日> 8日(土)～「雑誌リサイクルフェア」						1 <分館> おはなしの会
2	3 休館日	4	5	6	7	8 <分館> おはなしの会
9	10 休館日	11	12 休館日	13	14 <本館> 未就園児向け おはなしの会	15 <分館> おはなしの会
16	17 休館日	18	19	20	21 <分館> 未就園児向け おはなしの会	22 <両館> 雑誌リサイクルフェア <分館> おはなしの会
23	24	25 休館日	26	27 <分館> わらべうたで あそぼう	28 休館日	
「おはなしの会」 「未就園児向けおはなしの会」 「映画鑑賞会」			【分館】 毎週土曜日 14:30～ 絵本フロア 【本館】 第2金曜日 10:30～ おはなし室 【分館】 第4金曜日 10:30～ 絵本フロア 今月のみ第3金曜日 【本館】 3/16 10:30～ 2階・学習室 定員20名			



<597.5/シ>

小泉 和子//編集 監修 河出書房新社

昔は仕舞うことなしには暮らしが成り立たなかったため、人々は長い間、仕舞うことの工夫を積み重ねてきました。本書は山陰地方のある裕福な旧家に残った「仕舞われた」飲食器・家具調度・衣服・古文書等と、現代を生きる女性たちの仕舞い方を、豊富な写真で紹介。そこには、私たちが学ぶべき収納の知恵が詰まっています。



メイツユニバーサルコンテンツ<児/383/シ>

ラーメンは日本を代表する国民食の一つです。元々中国から伝わった料理ですが、日本独自の進化を遂げ、今では日本全国に“ご当地ラーメン”が存在するほど大人気です。スープ、中華麺、トッピングというシンプルな構成ながらも、その組み合わせ次第で無限の可能性を秘めているラーメン。その秘密を探ってみませんか？

※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。
貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。



<673.8/ナ>

中村 直文//著 日経BP 日本経済新聞出版

年間160億人が利用するコンビニ。大小さまざまなメーカー、卸、サービス企業が積極的な投資を進め、巨大な経済圏を作り上げてきました。おにぎりやPB商品の開発、24時間営業、物流革命などに挑んだ人たちの物語とオーナーや経営者インタビューから、コンビニのイノベーションの歴史を解き明かします。



阿部 結//作 福音館書店 <E/ア>

お母さんが隠したケーキが気になって、真夜中に冷蔵庫を覗いたアカーキー。そこでケーキを盗むおかしな“しましま”を見つけます。ケーキを取り戻そうと追いかけて辿り着いた先は、盗まれたおかしが山積みになった“おかしな”大広間！果たしてアカーキーはケーキを取り戻せるのでしょうか。

本館 テーマブック

今月のテーマ

『大人の学びの本棚』

～はじめて学ぶ ふたたび学ぶ～



たとえば、子どものころに習ったはずのことがちょっと思い出せなかったり、少し新しいことに興味があったり。そんなことがきっかけで学びたくなること、ありませんか？大人のそんな気持ちを手助けしてくれそうな本、集めました。

『学び』、してみませんか？



『はじめての哲学』

石井 郁男 // 著

あすなろ書房

<130/イ>



『0から学ぶ「日本史」』

講義 古代篇』

出口 治明 // 著

文藝春秋

<210.1/テ>



『もういちど読む』

山川政治経済』

山崎 広明 // 編

山川出版社

<310/モ>



『世界でいちばんやさしい』

教養の教科書

自然科学の教養』

児玉 克順 // 著

Gakken

<404/コ>

分館 テーマブック

今月のテーマ

『ねこ・チョコレート』

ぽかぽかあったまろう』



『こねこのチョコレート』 <E/オ>

B.K.ウィルソン // 作 大社 玲子 // 絵 こぐま社

弟の誕生日プレゼントに、「こねこのチョコレート」を買ったジェニー。その晩、寝ようとしてもそのチョコレートのことが気になって眠れません。ひとつくらいなら…もうひとつだけ…。とうとう全部食べてしまいます。ハラハラドキドキ、どうするの…？最後は意外な結末に胸があたたかくなるお話です。

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『介護の花子さん』

<児/913/ア>

あさば みゆき // 著 Gakken

就職先が決まらないまま大学を卒業した花は、数カ月後、「ふあんホーム」でケアスタッフとして働くことに。しかし介護の世界は想像以上に大変なことばかり。早々と転職を決意しますが、先輩スタッフや入居者と関わっていくうちに心が揺らいで……。失敗したり悩みながらも、介護の仕事にまっすぐに向き合い、成長していく花の姿が描かれます。



『春くれなゐに 思ひ出和菓子店を訪ねて』

大平 しおり // 著 KADOKAWA <913.6/オ>

触れたモノの“色”にまつわる大切な記憶が視えてしまう少女・紅。その体質が原因で人付き合いがうまくいかない紅は、幼い頃に見た「思い出の和菓子」を求めて京都に赴きます。そこで様々な想いと悩みを持つ人たちと出会い、その心に触れることによって少しずつ紅の世界が色づいていきます。切なくも優しい和菓子の物語です。

今日は **ニャン** の日？ ～2月22日は〇〇の日！～

そうです。2月22日は「猫の日」です。“ニャン(2)ニャン(2)ニャン(2)”の語呂合わせから1987年に、この日が猫の日と定められました。その可愛らしさで癒しを与えてくれる猫たちですが、物語にも様々な猫たちが登場しています。いったいどんな活躍をしているのか、物語の中の猫たちを探してみてください。



「今宵も猫は交信中」

水庭 れん // 著
講談社 <913.6/ミ>



「猫はわかってる」
村山 由佳 他6名 // 著
文藝春秋 <913.6/ネ>



「君を守ろうとする猫の話」
夏川 草介 // 著
小学館 <913.6/ナ>



「きょうの猫村さん 10」
ほし よりこ // 著
マガジンハウス
<C/726.1/ホ/10>